



ひろがり

【学校教育目標】
 強いからだの子ども
 よく考える子ども
 仲良くする子ども
 進んで仕事をする子ども

宿泊研修・天候に恵まれ、全活動実施!!

～よく動き、よく食べ、ぐっすり眠った日章っ子～

6月15日(木)・16日(金)は、5年生の宿泊研修が実施されました。宿泊体験施設は、美瑛町白金の「国立大雪青少年交流の家」でした。2日間とも晴天続きで暑さを心配しましたが、十勝岳山麓の森林の中は絶好のコンディションでした。交流の家の学校利用者が本校だけでしたので、施設は使い放題?計画した体験を満喫することができました。

1日目は到着後に館内ウォークラリー、午後からはパークゴルフと焼板クラフトを楽しみました。夕食の後は、まだ明るい内からキャンプファイヤーを行いました。

2日目は朝の清掃から始まり、職員さんに部屋清掃一発合格をいただきました。最終日は、美瑛大雪の一番の体験活動『大雪の森ジオマップハイキング』でした。職員さんのガイド付きで、美瑛の大自然の豊かさを味わいました。

この2日間の貴重な体験で、5年生は仲間と共に大切な時間を過ごすことができました。学年としても大きく成長できたと思います。1年後の修学旅行が楽しみです。



※行事紹介は、右2次元コードの学校ホームページでもご覧になれます。



★お知らせです!!

旭川市では令和5年度から、急に生理用品が必要になった時や教室に取りに行くことに抵抗がある時、手持ちのものが不足した時、又は家庭で準備できなかった時などに気兼ねなく使用し、安心して学校生活を送ることができるように、小中学校のトイレに生理用品を置くことになりました。本校では、6月1日からトイレに生理用品を置いております。なお、市内小中学校や道立学校のトイレに生理用品を置くことが進められているところですが、学校以外の場所で困らないように、自分に必要な物は自分で持ち歩くことが大切であることや、身体のことや使い方などで困った時には教職員が相談に乗ることについても、お子様にお話しいただくようお願いいたします。

また、今回配備した生理用品については、旭川市の取組に賛同していただいたツルハ様からの寄附によるものであることを申し添えます。

自転車教室・正しい乗り方を学習

今月27日(火)には、旭川市交通防犯課による自転車教室がありました。

全校児童で自転車の交通ルールと自転車の点検の仕方について、お話を聞きました。指導員さんの手作りのパネルや道具を使ったお話は、低学年にも分かりやすく、大変勉強になったと思います。



普段の乗り方や何気ない扱い方にも、大きな怪我や事故につながる危険があることを知りました。

DVD視聴の後は、復習として自転車の乗り方の模擬体験をしました。



生活リズムチェックシートの取組結果を配付 ～ご家族で話題にし、より望ましい生活習慣を!!～

5月29日から生活リズムチェック週間とし、チェック項目を意識した生活に取り組んでいただきました。提出していただいたシートの集計と考察がまとまりましたので、今週の参観日に配付します。

就寝時刻の目標を達成できている児童が多く、どの学年もしっかりと自分の目標とする睡眠時間を確保していることが分かりました。明るく素直で健康的な日章っ子の元気の源は、睡眠時間であるのではと思われます。

「おうちの方から一言」には、各ご家庭でのお子様との関わり合いを垣間見るような素敵なコメントがいくつもありました。今回の取組結果をぜひ話題にしていただき、より望ましい生活習慣を意識するきっかけにしてください。

令和5年度 コミュニティ・スクールがスタート!!

今年度、第1回目学校運営協議会が6月22日に開催されました。令和5年度日章小学校・学校運営協議会は、下の5名の委員で構成されています。

日章小学校・学校運営協議会委員 ◎会長 ○副会長

- | | | | |
|-----|--------------------------|----|--------------|
| ◎□□ | □□さん (杉村先生記念奨学財団常務理事) | □□ | □□さん (PTA会長) |
| ○□□ | □□さん (中央地区市民委員会会長 同窓会会長) | 武田 | 要さん (学校長) |
| □□ | □□さん (学校歯科医) | | |

第1回目の会議では、「今年度の学校経営の方針と現状」についての説明の後、今後の学校経営に関わり、ご質問やご意見をいただきました。一部をご紹介します。

- 郵便局やNHK、図書館、市の施設などが近く、立地環境として恵まれており、キャリア教育につながる体験など、地域との連携を一層進めてほしい。
- 日章小のよさを、今まで以上にホームページなどでアピールしてほしい。例えば、「学力テストの結果が良いこと」や「いじめがなく、仲が良いこと」など。
- 少人数指導のメリットはあるが、デメリットもある。ICTの活用により、他校との交流など可能性を広げてほしい。

今回の貴重なご意見は、アフターコロナに向かう今後の本校教育活動において「新しい学びの在り方」にもつながるものと考えます。今年度の学校経営に少しでも反映できるよう、全教職員で取り組んでいきたいと思っております。